



# 掛図と標本

でみる

## 師範学校の生物教育

2014年

11/8日 [土] - 12/24 [水]

まなびの森ミュージアム

開館日 月・水・金・日 [11/23・24は閉館]

開館時間 13:30 - 17:00

入館料 無料

<http://manabinomori.kyokyo-u.ac.jp/manabinomori.html>



4



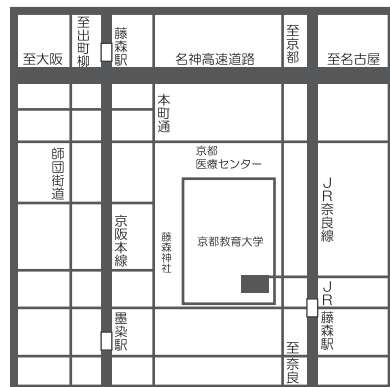
6



5

1872（明治5）年に制定された学制のもとで近代的な初等教育が開始されると、生物に関する教育も小学校の授業の中で行われることとなった。小学校教員の養成を目的として1876（明治9）年に発足した京都府師範学校においても、漢文・理化・算術とならんで生理・動物・植物・鉱物を扱う博物の授業が開学時より設置され、現在、京都教育大学教育資料館には、そうした明治期の生物教育の様子を伝えるような資料が多く残されている。生物という具体的なものを一斉教育の中でどのように教授していくのか、この展示では、京都府師範学校で用いられた明治20年代から30年代にかけての教育掛図や、ほぼ同じ時期に製造が本格化する生物標本などを通して、小学校教員を養成した京都府師範学校での生物教育のあり方を紹介する。

- 1 剥製標本 [オシドリ]  
京都教育大学 教育資料館蔵
- 2 液浸標本 [鯉]  
京都教育大学 教育資料館蔵
- 3 掛図 [訂正増補 日本重要水産動物図 第一図]  
京都教育大学 教育資料館蔵
- 4 教科書 [小学理科教科書 児童用 巻一]  
京都教育大学 附属図書館蔵
- 5 剥製標本 [センザンコウ]  
京都教育大学 教育資料館蔵
- 6 掛図 [爬虫類]  
京都教育大学 教育資料館蔵



JR 奈良線 JR 藤森駅下車 徒歩約3分  
 京阪本線 墨染駅下車 徒歩約7分



まなびの森ミュージアム

京都市伏見区深草藤森町1番地  
 京都教育大学 教育資料館  
 ☎ : 075-644-8840/8175